

平成20年度 一般会計 決算の報告をいたします

平成21年12月1日(火)第56回臨時総代会が開催され、可決されました。

収 入 379,129,868円 **支 出** 331,074,418円

差引残金 48,055,450円を平成21年度へ繰越いたしました

◆収入 379,129,868円

| | |
|------------|--------------|
| 1. 組合費 | 116,422,490円 |
| 経常賦課金 | 116,422,490円 |
| 2. 財産収入 | 6,864,272円 |
| 3. 使用料 | 53,032,793円 |
| 4. 補助金・交付金 | 53,827,000円 |
| 5. 負担金 | 66,768,124円 |
| 6. 繰越金 | 47,579,610円 |
| 7. 繰入金 | 25,087,521円 |
| 8. 雑収入 | 9,548,058円 |

◆支出 331,074,418円

| | |
|-----------|--------------|
| 1. 事務費 | 86,294,497円 |
| 2. 選挙費 | 0円 |
| 3. 維持管理費 | 140,079,036円 |
| 4. 財産費 | 3,283,274円 |
| 5. 負担金 | 10,311,000円 |
| 6. 組合費取扱費 | 10,100,905円 |
| 7. 事業費 | 68,186,096円 |
| 8. 給与金 | 10,606,410円 |
| 9. 諸費等 | 261,000円 |
| 10. 消費税 | 1,952,200円 |

平成22年度 一般会計 当初予算の概要をお知らせいたします

平成22年3月5日(金)第53回通常総代会が開催され、可決されました。

収 入 310,715,000円 **支 出** 310,715,000円

差引残金 なし

◆収入 310,715,000円

| | |
|------------|--------------|
| 1. 組合費 | 113,890,000円 |
| 経常賦課金 | 113,890,000円 |
| 2. 財産収入 | 3,318,000円 |
| 3. 使用料 | 53,000,000円 |
| 4. 補助金・交付金 | 28,410,000円 |
| 5. 負担金 | 67,550,000円 |
| 6. 繰越金 | 10,000,000円 |
| 7. 繰入金 | 29,707,000円 |
| 8. 雑収入 | 4,840,000円 |

◆支出 310,715,000円

| | |
|-----------|--------------|
| 1. 事務費 | 102,494,000円 |
| 2. 選挙費 | 10,000円 |
| 3. 維持管理費 | 147,822,000円 |
| 4. 財産費 | 588,000円 |
| 5. 負担金 | 10,351,000円 |
| 6. 組合費取扱費 | 11,650,000円 |
| 7. 事業費 | 24,460,000円 |
| 8. 給与金 | 1,040,000円 |
| 9. 諸費等 | 10,000,000円 |
| 10. 消費税 | 2,300,000円 |

講演会を開催しました

平成21年11月13日、関係5市4町8土地改良区で構成されている渡良瀬川沿岸土地改良事業連合農業水利協議会主催による講演会が、館林市三の丸芸術ホールで開催されました。

講演会では、渡良瀬川中央農地防災事業所・松谷所長様から事業実施のご報告をいただき、エッセイスト・青森大学教授の見城美枝子先生(写真)より「世界の中の日本の農業」と題して、ご講演いただきました。



講演の要旨

館林市出身である見城さんは、高校時代までを過ごした「ふるさと館林」が今でも生きる原動力になっていることを話されたあと、海外の農業事情について、見城さん自身の取材活動を通して触れられ「欧米諸国では、現在でも農業が生活・文化の基礎となっており、日本は国の自立のためにも、安全・安心な国産のお米や野菜、食料品をもっと食事に取り入れるべきであり、自給率を高めていくべきである」と食料自給率向上の必要性を話されました。さらに「農業は1次産業の生産からはじまり、知恵や工夫次第では6次産業まで行い、利益を上げることが出来る」と他地域の活動事例を挙げ、自身の実経験も踏まえた「農業への思い」を熱く語っていただきました。